



2026年2月16日

イオンタウン株式会社

## イオン ハートフル・ボランティア 2月15日(日) 千葉県館山市にて援農ボランティア活動を実施

イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：加藤久誠、以下：当社）は、2月15日（日）、「イオン ハートフル・ボランティア」の一環として、当社の店舗が所在する千葉県館山市において「援農ボランティア活動」を実施いたしました。

イオンは、2022年度より新しい社会貢献活動の取り組みとして、これまで以上に従業員が地域に根ざした活動を推進する「イオン ハートフル・ボランティア」を開始し、当社においてもこの取り組みを推進しております。

この度、千葉県館山市で当社として初めてとなる「イオン ハートフル・ボランティア」援農活動を、イオングループ各社従業員の約25名で実施いたしました。館山市において社会課題となっている、農業従事者の減少にともなう人手不足に対しての取り組みとして、「館山いちご狩りセンター」の農家の方々の援農活動を行いました。

イオンタウンはこれからも、地域・行政の皆さまと共に、地域課題の解決に取り組むとともに、積極的に社会貢献活動に取り組んでまいります。

### 記

1. 日 時 : 2026年2月15日（日）10時30分～14時30分
2. 開催場所 : （開会式）JAいちご狩りセンター （実施場所）各いちご農家
3. 主催 : イオンタウン株式会社、イオンタウンユニオン
4. 共催 : イオン株式会社
5. 協力 : JA安房
6. 実施内容 : いちご農家の援農ボランティア活動

以上



## ご参考

### ・「イオン ハートフル・ボランティア」について

イオンでは、２００１年より毎月１１日を「イオン・デー」と定め、「イオン宣言」を具現化すべく、「クリーン＆グリーン活動」を開始しました。また、２０１１年から１０年間の復興支援活動「イオン心をつなぐプロジェクト」の取り組みなど、多くの従業員ボランティア活動を継続してきました。

「イオン・デー」２０周年、そして東北復興支援から従業員が得た学びと知見を、全国の事業エリアで推進し、地域の社会課題を解決するため、新しい枠組みとして「イオン ハートフル・ボランティア」の取り組みを２０２２年度より開始いたしました。

当社では「イオンハートフルボランティア」の一環として、ＮＰＯ法人「チームふくしま」が展開している東日本大震災復興支援プロジェクトに参画しているほか、山口県防府市では２０２３年１１月より地域の皆さまとの清掃活動を継続的に実施しています。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では、２０３０年までに取り組むべき地球規模の１７の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。

